

開催日 11/3 祝 4 土 5 日  
わと  
和綴じ本風  
メモ帳をつくらう

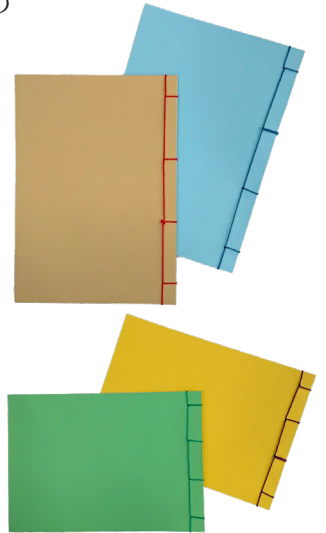


日本で昔から用いられていた製本技術「和綴じ」重ねた紙の束の右側に小さな穴を開け、糸でかがって綴じる「和綴じ」の技術を体験しながら、和綴じ本風のメモ帳をつくりましょう

ワークショップでは、和綴じの中で最もよく用いられる「四ツ目綴じ」に挑戦！  
表紙・裏表紙は5色、見返しは10色、綴じ糸は8色から選べるので、組合せを楽しみながら、自分だけの和綴じ本風メモ帳が出来ます

※ワークショップで製作するメモ帳の表紙・裏表紙は色上質紙、見返し・本紙は普通紙、綴じ糸は綿糸です。

開催時間 午前9時～4時30分（最終受付 午後4時）  
※時間中は自由に体験できますが、満席の場合には待ち時間が発生する場合があります  
対象 どなたでも 申込 不要（当日会場受付） 参加費 無料



本庄市の古墳 2

旭・小島古墳群

ASAHI-OJIMA KOFUN GROUP

2023 会期  
10/ 7 土  
12/ 24 日

旭・小島古墳群は、群としての価値が高く、地域的に特色のある遺跡として、昭和44年に埼玉県選定の重要遺跡となっていますが、近代以前に消滅した古墳も多く、古墳の分布範囲や古墳群としての構成などは最近まで明らかになっていませんでした。しかし、昭和50年代以降、区画整理などの開発に伴う発掘調査によって数多くの古墳跡が発見され、徐々にではありますが、古墳群全体の姿が明らかになっています。新たに出土した遺物も多く、当館で常設展示している遺物のいくつかも同古墳群の出土資料です。

今回の展示では、常設展示では公開してこなかった出土資料を紹介するとともに、これまでに判っている旭・小島古墳群の全体像を解説します。

会場 本庄早稲田の杜ミュージアム交流ひろば  
開館時間 午前9時～午後4時30分  
入館料 無料 休館日 月曜日（休日の場合は翌日）

本庄早稲田の杜  
HONTO-WASEDA NO MORI MUSEUM  
ミュージアム

ASAHI-OJIMA KOFUN GROUP

旭・小島古墳群

本庄市の古墳 2

会期  
2023  
10/ 7 土  
12/ 24 日

所在地 本庄早稲田01 甲種リサーチパーク・コミュニケーションセンター  
〒365-0202 埼玉県本庄市早稲田01-1-1  
開館時間 10:00～16:00（最終受付 15:00）  
休館日 月曜日、休日の場合は翌日  
入館料 無料  
TEL 048-571-6600 FAX 048-571-6609  
E-mail honmusey@honto.jp

# 旭・小島古墳群

ASAHI-CITY MUSEUM KOFUN GROUP

主な  
展示資料

<古墳時代中期>土師器埴(北浦1号墳出土)・土師器壺(北浦1号墳出土)・武装人物埴輪片(三奈山8号墳出土)・盛装男子人物埴輪(三奈山8号墳出土)・盾持人物埴輪(三奈山8号墳出土)<古墳時代後期>盛装男子人物埴輪(石神境古墳出土)・笑う男子人物埴輪(山の神古墳出土)・双脚人物埴輪[台部](三奈山9号墳)・円筒埴輪(前の山古墳出土)<古墳時代終末期>須恵器平瓶(堂場7号墳出土)



## 講演会

埼玉と群馬。古墳時代に最も埴輪生産が盛んだった両県をフィールドとする第一線の研究者を招き、埴輪研究の最新成果についてご発表をいただきます。

### ①「埼玉県における埴輪の受容と展開」

開催日 令和5年11月11日(土)

講師 大谷 徹 氏(立正大学文学部講師)

### ②「群馬県における埴輪の受容と展開」

開催日 令和5年11月25日(土)

講師 加部 二生 氏(桐生市史編集委員会原始古代部会長)

### ①・②共通

講演時間 午後1時30分～午後4時  
(質疑応答を含む)

定員 100名(事前申込制/先着順)

費用 無料

申込方法 いずれかの方法で申し込みしてください。

①本庄早稲田の杜ミュージアム来館

②電話 ☎0495-71-6878

③メール ✉hwmm@city.honjo.lg.jp

※本文に受講者名及び電話番号を記載してください。

**エジプト文化展**  
早大隊の調査から迎える

2023 **7.4** (木) ~ **11.12** (日)

●時間 午前9:00～午後4:30  
●休館日 月曜日(休日の場合は翌日)

本庄早稲田の杜ミュージアム  
早稲田大学展示室 早稲田大学本庄キャンパス5号館1階  
●主催 早稲田大学文化企画課考古資料館  
●後援 一般社団法人日本エジプト考古学研究会、株式会社アプト、東日本国際大学エジプト考古学研究会、株式会社アプト

早稲田大学のエジプトにおける調査・研究の歩みは、吉村作治氏(現、早稲田大学名誉教授・東日本国際大学総長)を学生隊長とした1966年のジェネラルサーベイ(遺跡踏査)に始まりました。早稲田大学本庄キャンパスには、ジェネラルサーベイと最初の発掘地となったマルカタ南遺跡の資料が保管されています。本展覧会では、これら貴重な資料を用いて古代エジプト文化をさまざまな視点から紹介します。

会期 開催中 - 11月12日(日)  
開館時間 午前9時～午後4時30分  
入館料 無料  
休館日 月曜日(休日の場合は翌日)



▲展示風景

## お知らせ

<展示再開>東北歴史博物館におでかけしていた埴輪たちが戻ってきました

東北歴史博物館で開催された夏季特別展「古墳をつくる人びと-はにわ工人、ハジベ君!-」のため貸し出していた本庄市マスコット「はにぼん」のモデルとなった盾持人物埴輪、壺を運ぶ女子人物埴輪、鞍形埴輪の3点は、10月11日(水)から公開を再開しました

本庄早稲田の杜  
HONTO-WASEDA NO MORI MUSEUM  
ミュージアム

所在地 本庄市西富田1011 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター(早稲田大学93号館)1階

開館時間 午前9時～午後4時30分 入館料 無料

休館日 月曜日(休日の場合は翌日)

問合せ ☎0495-71-6878 FAX 0495-71-6879 ✉hwmm@city.honjo.lg.jp



本庄早稲田の杜  
ミュージアム HP